

■ 一般会計予算歳出の性質別内訳 ■

人件費 15億9,148万円 (15.1%)	物件費 14億2,695万円 (13.5%)	扶助費 7億7,960万円 (7.4%)	補助費等 18億1,971万円 (17.2%)	普通建設事業費 18億3,676万円 (17.8%)	公債費 15億3,944万円 (14.6%)	繰出費 12億5,450万円 (11.9%)
維持補修費 1億4,033万円(1.3%)				災害復旧事業費 1,003万円(0.1%)		
						その他 1億2,214万円(1.1%)

平成26年度 主な事業

□…継続事業 ■…新規事業

2014

I 安心して暮らせる健康  
福祉のまちづくり

■ 臨時福祉給付金事業

(5,880万円)  
消費税率改正に伴い、所得の低い方への暫定的・臨時的な措置として給付金を支給します。

■ 子育て世帯臨時特例給付金事業

(1,393万円)  
消費税率改正に伴い、子育て世帯への影響を緩和し、子育て世帯の消費の支えを図る観点から、臨時的な給付金を支給します。

□ 予防接種費用助成事業

(836万円)  
子宮頸がん、ヒブ・小児用肺炎球菌の予防接種費用等を助成します。

□ 福祉医療給付事業

(8,385万円)  
乳幼児・障害者・母子等家庭の医療費の負担軽減を図るために医療費給付金を支給しています。

II 産業が元気なまちづくり

□ 道営中山間地域総合整備事業

(3,075万円)  
農地の改良やほ場整備等を引き続き実施します。

□ 道営経営体育成基盤整備事業

(1,080万円)  
富川東福満9号線の交通安全確保のため、道路整備工事を実施します。

□ 地域づくり総合交付金事業

(1,410万円)  
農業の施設整備等に対し、経費の一部を助成します。

□ 森林環境保全整備事業

(769万円)  
町有林の人工造林(植付、下刈、除間伐

など)により健全な森林の育成と管理を行います。

□ 日高国際スキー場リフト改築事業

(10,000万円)  
スキー場の利用客安全確保のため、リフトの改築工事を実施します。

■ 産地水産業強化支援事業施設整備支援事業(沙流さけ・ますふ化場整備事業)

(14,276万円)  
産地の水産業を強化するため計画に基づき、ふ化場の整備を実施します。

III 豊かな心を育む教育・文化のまちづくり

□ 学校教育用PC整備事業

(4,083万円)  
既に導入されている教育用PCが経年劣化しているため、更新を行います。

■ 学校体育館非構造部材耐震化事業

(720万円)  
学校体育館等の天井等落下防止工事のための実施設計を行います。

□ 日高高校校舎建設・体育館改修事業

(40,763万円)  
校舎等の経年劣化が著しいため、校舎の建設及び体育館の改修工事を行います。

IV 快適で安全なまちづくり

□ 町道富川北28号線道路事業

(2,200万円)  
北通団地から市街地へのアクセス強化のため、引き続き整備工事を実施します。

□ 厚賀6号線道路事業

(7,850万円)  
厚賀漁港から国道へのアクセス強化を図るため、新たな道路を整備します。

■ 町道富川西南1号線道路事業

(1,350万円)  
富川高校と国道235号沿線にある中

心市街や複合商業施設を結ぶ路線の整備工事を実施します。

■ 町道富川西5号線道路事業

(2,800万円)  
門別競馬場に隣接した未改良路線の整備工事を実施します。

□ 新川通り線道路改修事業

(2,400万円)  
本路線の安全確保のため、護岸の改修工事を引き続き実施します。

□ 公営住宅整備事業

(22,249万円)  
表町団地、富浜港町団地を住宅マスタープランに基づき整備します。

□ 住宅リフォーム補助事業

(1,000千円)  
住宅の省エネ化・バリアフリー化工事に対し、経費の一部を助成します。

□ 富川東防災施設整備事業

(18,008万円)  
大規模災害時の一時避難場所及び自衛隊等による応援活動の拠点を整備し、防災体制の拡充を図ります。

□ 消防庁舎改築事業

(26,283万円)  
消防防災拠点となる消防庁舎の安全確保及び機能強化のため、改築工事を実施します。

■ 消防救急デジタル無線整備事業

(5,200万円)  
アナログ無線機器からデジタル無線機器に更新が必要なため消防救急無線の整備を実施します。

▼問い合わせ先

企画財政課 企画・財政グループ  
☎01456(2)6181



## 税をテーマとしたポスター募集 厚賀中の大熊僚太さん(2年)が入賞

3月5日、「第28回全道中学生の税をテーマとしたポスター募集」で厚賀中学校2年生の大熊僚太さんが入賞し、賞状伝達が同校校長室で行われました。

「道税でつながる夢」と書かれた大熊さんの作品は、税の大切な役割が表現されているとして、日高教育局長賞を受賞し、日高振興局の西村税務課長より表彰状が手渡されました。

入賞作品は、日高合同庁舎で展示されるほか、振興局ホームページにも掲載されます。



## タイ国から観光開発のため視察団が来町 観光客誘致へ 日高の魅力をPR

3月4～5日、北海道への関心が高まっているタイからの観光客誘致の促進を目的としたツアーの一行が日高町を訪れました。タイの旅行会社や貿易業、新聞・テレビなどのメディア、食品、航空業界など様々な業種の方々に参加。日高管内の特産品や観光などを視察しました。

4日は門別競馬場や厚賀漁港を視察し、前浜産の海産物などで昼食をとったほか、日高管内7町の特産品などを紹介した商談会も開催。5日には、北海道日高乳業(株)の工場を見学し、日高の特産品や観光などの魅力をPRしました。



## 富川市街地活性化構想検討会議 まちづくりセミナー開催

3月20日、富川市街地活性化構想検討会議「平成25年度まちづくりセミナー」が富川公会堂で開催されました。

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究所の村瀬博昭氏を講師に迎え、町職員や商工会青年部役員等を対象にセミナーを実施。「市街地活性化」について先進地の成功事例や課題などの講演をいただき、その後は各グループに別れ、ワークショップを行い「富川地域の将来展望」をテーマに意見交換などを行いました。



## 富川新光町町内会 地震・津波を想定し災害図上訓練(DIG)開催

3月11日、新光町町内会(豊島清治会長)主催の地震・津波災害を想定した災害図上訓練(DIG)が新光町生活館で行われました。22名が参加し、日高西部消防組合の石谷氏から講義を受けながら、机に広げた地図に自分の家や避難場所、要援護者宅にマークを付けたり、道路の寸断をシミュレーションして最適な避難ルートを確認するなど、万が一の避難に備えて対策を検討しました。

その他、非常食のパンを試食したり、災害用伝言ダイヤルの使い方、電気・ガスの取扱いなども学び、皆さん真剣なまなざしで訓練に取り組んでいました。